

(注) 本報は、主に現地紙における報道を当館限りで日本語でまとめたものです。記事の中の客観事実は日本政府や現地政府の公式見解と異なる場合がありますが、当館では文責は負いかねますのでご了承ください。

## ガボン共和国月報(2024年12月)

2024年12月号  
在ガボン日本国大使館

### 1. 内政・外交

- 1日、オリギンゲマ暫定大統領は、セネガル・ダカールにてティアロエ虐殺80周年記念式典に出席。2日、セネガル・ファイ大統領と会談(1日及び2日付ガボン官報)。
- 7日、コミュニケにて選挙法策定にかかる国家委員を任命(7日付ガボン官報)。
- 10～20日、ガボン暫定移行政権に対する国連の評価ミッションが来訪(13日付UN)。
- 16日、オリギンゲマ暫定大統領はカメルーン・ヤウンデにてCEMAC6ヶ国首脳会談に出席(16日付UN)。
- 19日、新憲法公布にかかる式典を開催(19日付ガボン官報)。
- 27日、オリギンゲマ暫定大統領は、リーブルビルにて、エジプト・アブデラッティ外相と会談。UNESCO事務局長へのガボン候補者の取り下げ、エジプト候補者支持を発表(27日付GR及び28日付UN)。
- 31日、オリギンゲマ暫定大統領は、オゴウェ・イヴィンド州マコクにて、国民に対する年末演説を実施(31日付ガボン官報)。

### 2. 経済

- BICIG銀行は、AFG銀行への商号変更を発表(9日付UN)。
- 10日、第189回OPEC定期総会が開催され、アベケ石油大臣が議長を務めた(11日付UN)。

出典:ガボン官報、ユニオン(UN)、ガボン・レビュー(GR)

(了)